

ナミビア通信

JICA 海外協力隊
2021 年度 3 次隊
ナミビア 小学校教育
イーベンハーサー小学校
森結香

ファッションミュージアムに行く機会がありました。ナミビアでの伝統衣装の歴史や、現代の衣装について知ることができました。

今回の通信では、主なナミビアの民族衣装を紹介しようと思います。



ヘレロ族の衣装の特徴は横に大きく広がった帽子。牛角がモチーフだそう。オホロコバ(Ohorokova)と呼ばれる横に広がったデザインのドレスです。ドレスのデザインは統治下であったドイツに由来しています。



MUSISI と呼ばれる北東部の地域の人々が着るドレスです。このドレスは二つのスカートで作られています。



バスタードレス
バスターとは、ヨーロッパからの移民である白人と南部アフリカの先住民の間に生まれた混血人種の一つです。

ナマ族のドレスの一種であるパッチワークドレス。カラフルな布をつなぎ合わせたデザインが特徴です。



ヒンバ族の民族衣装です。元の髪の毛に、動物の毛でできたエクステンションを編み込むヘアスタイルです。スカートはヤギの革でできており、褐色に染色します。年齢や地位によってヘアスタイルや身に着ける装飾品が異なります。



オバンボ族の衣装に使われる柄です。ストライプ柄が特徴的で、色は主に赤と白が使われます。